

FUキット

後付け可能な
ポンプ式簡易水洗キット



寸法 梱包時:W425×D545×H190(mm)

小便器 U-II型

追加接続可能な簡易小便器



寸法 梱包時:W990×D570×H150(mm)
組立時:W520×D760×H900(mm)

ハマネツ災害用トイレカタログ vol.2

災害用簡易組立トイレ ドント・コイ／携帯トイレ



» その他取扱商品

屋外トイレユニット

多彩なラインナップで
様々な場所で導入されています



ユニット型ベビーケアルーム

屋外に置くことができる
完全個室のベビーケアルームです



※寸法は設計寸法であり、実寸と若干誤差がでる恐れがございます。

※各タイプ、マイナーチェンジ、仕様変更により寸法及び重量が異なる場合がございます。

株式会社 ハマネツ

<https://www.hamanetsu.co.jp/>

●ご用命は下記販売店へ



このカタログの記載内容は2025年7月時点の情報です。

非常時でもトイレを安全・快適に使いたい

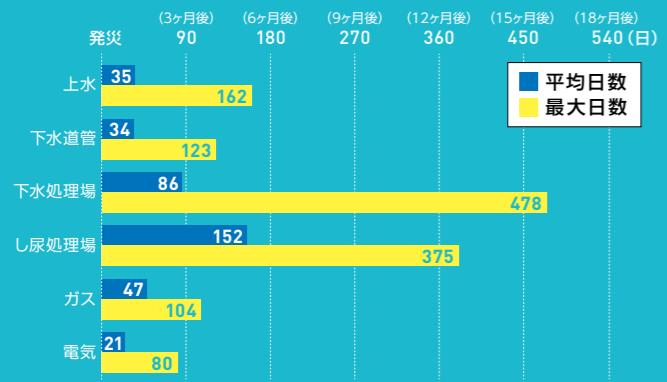


備えてますか? 災害時の必需品。

東日本大震災からわかる災害現場の現状

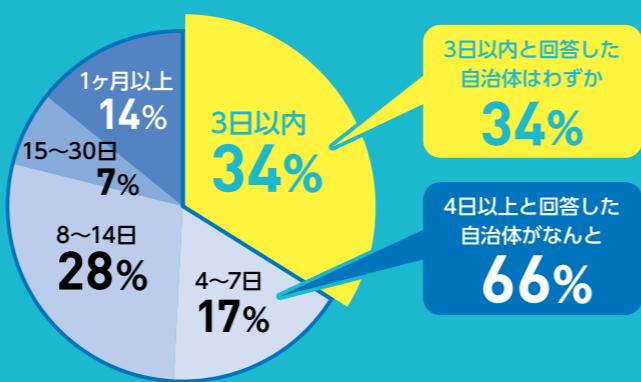
水洗トイレが使えなくなる。

停電、断水、給排水管や汚水処理施設の損傷など、様々な理由で水洗トイレは使用できなくなります。生活インフラは概ね「電気→ガス→上下水道」の順で仮復旧し、下水・し尿処理場の仮復旧は長期にわたることから、代替方策を十分に検討する必要があります。



仮設トイレはすぐ来ない。

仮設トイレが被災地の避難所に行き渡るまでに要した日数をアンケートしたところ、3日以内と回答した自治体はわずか34%でした。最も日数を要した自治体は65日となっており、仮設トイレを整備するまでの対策が求められます。



災害時に必要となる備蓄トイレ

目安となるトイレの個数

内閣府が発行している「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」に、目安となるトイレの個数が記されています。また、近年では国際的な基準であるスフィア基準も重要視されています。

内閣府のガイドライン

- 災害発生当初は、避難者約50人当たり1基
- その後、避難が長期化する場合には、約20人当たり1基
- トイレの平均的な使用回数は、1日5回

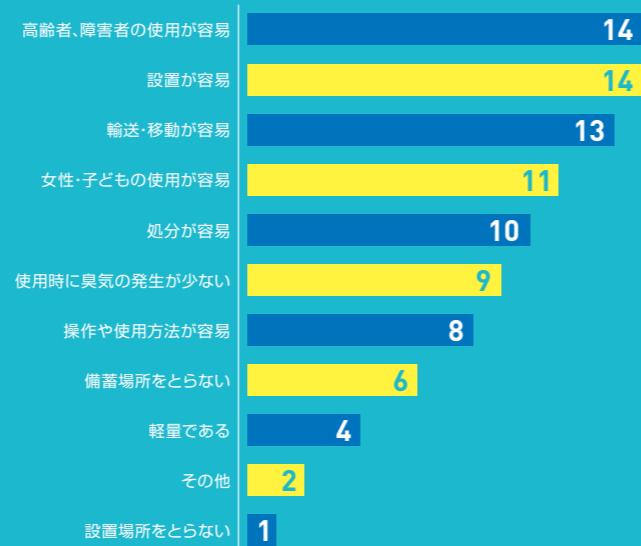
また、パリアフリートイレは、上記の個数に含めず、避難者の人数やニーズに合わせて確保することが望ましいとされています。

スフィア基準

- 割り当てはトイレ1基当たり最大20人
- 女性用と男性用のトイレの個数の比率は、3:1

災害用トイレに対する要望

災害用トイレは、高齢者や障害者にとって使いやすいうこと、設置が簡単であることが求められています。また、女性や子供にとって、使いやすいうことも重要です。



●引用:内閣府「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」 特定非営利活動法人 日本トイレ研究所「東日本大震災 3.11のトイレ」 特定非営利活動法人 難民支援協会「スフィア・プロジェクト」

事例紹介

実際の災害現場を考慮したハマネツの災害用トイレは全国的に多くの公共機関や企業などで採用されています。また、新潟県中越地震や能登半島地震、東日本大震災の際は、岩手県・宮城県・茨城県・千葉県など多くの避難所で実際に使用されました。

2004年 ➞ 新潟県中越地震



長岡市内避難所



長岡市内避難所

2011年 ➞ 東日本大震災



陸前高田市内避難所



仙台市内避難所

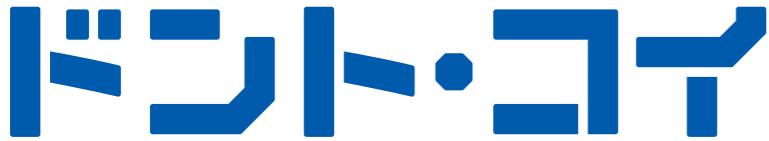


陸前高田市内避難所



浦安市内避難所

災害用簡易組立トイレ



製品ラインナップ

方 式	固液分離方式 貯留方式	固液分離方式 貯留方式	固液分離方式 貯留方式	固液分離方式 貯留方式	固液分離方式 貯留方式	固液分離方式 貯留方式	マンホール方式	マンホール方式	固液分離方式 貯留方式 マンホール方式 個別処理方式
タイプ	洋式・ユニバーサル	洋式・ユニバーサル	洋式・ユニバーサル	洋式・ユニバーサル	和 式	和 式	洋式・ユニバーサル	和 式	洋 式
型 式	衛生面に配慮したポンプ式簡易水洗タイプ MHFU型	洋式仮設トイレのスタンダードタイプ MH型	洋式仮設トイレのエコノミータイプ YS-MH型	世界初! K-Flatシステム KF-MH型	和式仮設トイレのスタンダードタイプ C-1型	和式仮設トイレのエコノミータイプ YS-C1型	マンホール直結式の洋式トイレ SHW型	マンホール直結式の和式トイレ SHJ型	洋式仮設トイレのコンパクトタイプ CP-4型
	 便槽横のポンプを使用して少量の水(約150cc)を水タンクから汲み上げて汚物を流します。								
梱包寸法 (mm)	W1,370×D620×H520	W1,370×D620×H520	W1,350×D650×H350	W1,365×D600×H680	W1,050×D1,100×H545	W1,050×D1,120×H320	W1,350×D650×H350	W1,150×D850×H260	W1,040×D760×H210
組立寸法 (mm)	W1,300×D1,550×H1,920	W1,300×D1,550×H1,920	W1,300×D1,550×H1,920	W1,300×D1,550×H1,920	W1,010×D1,010×H2,420	W1,010×D1,010×H2,420	W1,300×D1,550×H1,920	W1,000×D740×H1,920	W1,080×D1,080×H2,000
重 量	約52kg	約50kg	約50kg	約55kg	約60kg	約54kg	約50kg	約44kg	約25kg
便槽容量	255ℓ (5,500回以上連続使用可能)	255ℓ (5,500回以上連続使用可能)	255ℓ (5,500回以上連続使用可能)	255ℓ (5,500回以上連続使用可能)	470ℓ (9,000回以上連続使用可能)	470ℓ (9,000回以上連続使用可能)	—	—	約100ℓ (2,000回以上連続使用可能)
便槽保護	アルミ製箱	アルミ製箱	な し	アルミ製箱	アルミ製箱	な し	—	—	前面・底面板
給水タンク 容量	20ℓ(2個)※折り畳み式	—	—	—	—	—	—	—	—
オプション	小便器U-II型	FUキット 小便器U-II型	FUキット 小便器U-II型	小便器U-II型	小便器U-II型	小便器U-II型	予備便槽 FUキット	—	FUキット

※寸法は設計寸法であり、実寸と若干誤差がでる恐れがございます。

※各タイプ、マイナーチェンジ、仕様変更により寸法及び重量が異なる場合がございます。

K-Flatシステム



便座と運動して便ならしバーが動き、汚物をならします。



マンホール
タイプの
注意点



液状化現象や下水管被害等
により設置及び使用ができないケースもありますので、
詳細はお問合せください。

ドント・コイ が選ばれる

理由は?

9 ドント・コイの つのポイント



1 水で便器を洗浄! より衛生的に

従来の災害用トイレと異なり水を使用して便器を洗浄するので、**水洗トイレのように衛生的に**利用できます。便蓋を採用することで、非水洗式の難点であった用を足した時の跳ね返りを解消しました。使用時に内部が直接見えにくく、不快感が軽減されます。



※撮影のため水は着色しています

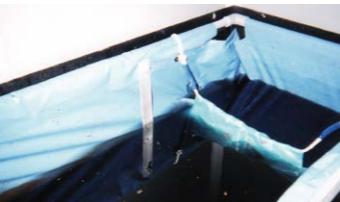
5 快適な トイレ環境作り!

換気と採光の為、テントの入口上部と左右下部をメッシュにしています。また、日本防炎協会認定の防炎性素材を採用しているのでタバコの火などからの延焼を防ぎます!



2 中長期の 連続使用可能!

固液分離方式により、**洋式は約5,500回以上、和式は約9,000回以上の連続使用が可能です!**洋式、和式共にバキュームカーでの汲み取り無しで30日以上の連続使用が可能です!



3 便槽の 破壊を防ぐ!

タバコの火や突起物による便槽の破損を防ぐため、前後左右底面までアルミ製保護箱でカバーをしています。**便槽の破損を防ぎ、長期間衛生的に**使用することができます!



4 後片付けが簡単!

使用後のバキュームカーによる片付けも、便槽がホースに吸着しない構造をあらかじめ備えていますので、バキュームカーで直接吸い込みが可能です!下水道等に排出するための処理ホースも付いています。



6 プライバシーの 考慮!

過去の震災の教訓から夜間内部に照明を灯した時に使用者のシルエットが映らないよう**遮光率99.9%以上の**素材を採用し、使用者のプライバシーを守ります!



7 広い空間を 確保!

車椅子が自転できる空間を設けています。また便座の位置を中心からずらして配置しているので、介助者の方が移乗の手助けをしやすい構造になっています!



8 業界初! ノブ式本締錠を採用!

誰でも簡単に片手で施錠することができる鍵を採用。あやまって扉を開けられてしまうといった心配がなく、安心してご使用することができます!



製品仕様

	洋式・ユニバーサルタイプ	和式タイプ
外装(幌)	防炎遮光ターポリンシート(財団法人日本防炎協会の防炎製品認定)	
便槽貯槽	ターポリンシート	
メッシュ材	高強力ポリエステル・フィラメントシート	
手すり ※機械締め固定	φ32	C-1型/YS-C-1型 φ25 SHJ型 φ19
脱臭剤	長期保存可能な有用微生物剤オーレス400g	
付属品	便ならしバー付 ※KF-MH型、SHW型、SHJ型には付属していません。 ペーパーホルダー、照明ホルダー、土嚢袋、ペグ、固定用ロープ、延長ホースセット、トイレットペーパー	
便座	ABS樹脂製前割便座(抗菌加工)	
外装段ボール構造	ABフルート構造	

9 簡単!組み立て手順



※本体に組み立て手順を記載した写真付き説明書が同梱されています。

右の二次元バーコードを読み取ってください。

組み立て手順を、動画にてご紹介しています。



①フレームを組み立てます



②テントを取り付けます



③完成です

●工具不要! 誰でも簡単に組み立てられます。(成人2名で15~20分程度で組み立て可能) ●部品数が少なく、分かりやすい設計になっています。

災害用簡易組立トイレ

ドント・コイ

コンパクト

業界最小の備蓄サイズ

標準で

4つの処理方式 に対応

ドント・コイ コンパクトは、備蓄に便利なコンパクトサイズながら、標準で4つの処理方式に対応しており、あらゆる状況に対応可能な災害用簡易組立てトイレです。テントはワンタッチ機構かつ耐風圧15m/s。抗菌性能や遮光性能などが備わっています。

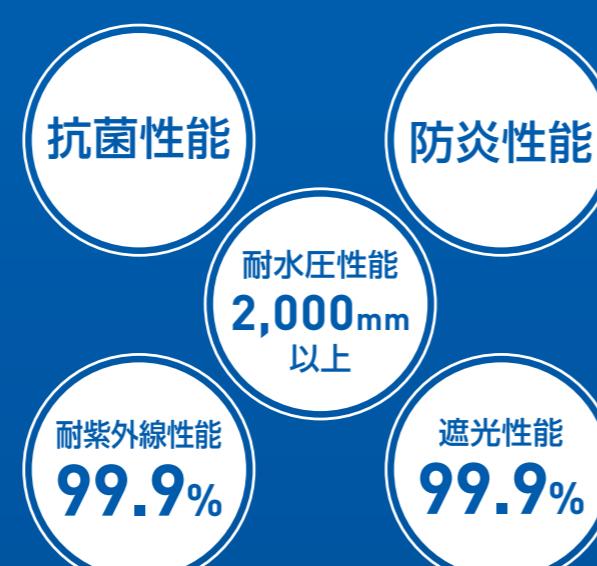


1 業界最小! 梱包サイズ3割以上削減



※箱を3箱積み重ねた場合の比較イメージです

3 固液分離方式で2,000回以上連続使用可能



2 テントはワンタッチ機構 ×耐風圧15m/s

4 標準で4つの処理方式に対応



便槽内で屎を固体と液体に分離させ、
液体のみ外部へ放流します

使用回数／約2,000回



便槽内にそのまま尿を貯留します
容量／約100ℓ

使用回数／約600回以上



便槽は使用せず、マンホールへ接続します



携帯トイレ(別売り)を使用することも可能です

トイレ使用時のあらゆる状況に
対応可能です。

※写真はわかりやすいよう、前板を外した状態で撮影しています。

5 組立らくらく

工具無し・成人1人・約10分で組立可能です。



① 便槽を組み立てる



② テントを組み立てる



③ 便槽をテント内に収納

詳しくは動画を
チェック!!



ドント・コイ

災害用携帯トイレ H-100

備蓄がしやすい
コンパクトタイプ
サイズは
業界最小クラス!



汚物を素早く固めて、悪臭や感染症を防ぐ抗菌性凝固剤を採用

長時間凝固

凝固安定性が長時間持続するので、管理・処分が簡単です。

素早く固めて消臭

水分を吸収して汚物を素早く固めます。アンモニア等に対する抗菌効果により消臭効果を発揮します。

処理は簡単

汚物に抗菌性凝固剤を振りかけるだけ。

処理後は可燃ゴミで処分

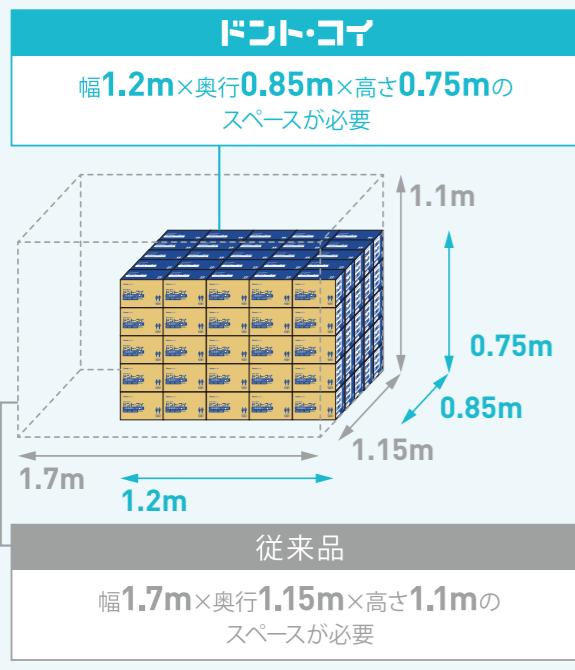
ドントコイは燃焼時にダイオキシンなどの有毒なガスは発生しません。
※各自治体の条例に従ってください。

怖い感染症を防ぐ抗菌性

災害時、悪臭・感染症による食中毒等の二次災害を防ぐことが重要です。弊社の抗菌性凝固剤は、悪臭・感染症の原因となる大腸菌、アンモニア産生菌、サルモネラ菌、黄色ブドウ状球菌等の菌に対して初期抗菌性・抗菌性持続効果に優れています。

従来品と比較して
容積比約65%カットしました

横へ5箱、奥へ5箱、縦に5個の125個を備蓄した場合



使用方法はカンタン

3ステップ



する

便座に排便袋を
セットして排泄する。



かける

用を足した後に抗菌性
凝固剤を振りかけます。



する

袋をしっかりと結び、
可燃ごみとして処分。

製品仕様

梱包寸法(mm)	W240×D170×H155
重量	約2.4kg
内容品	抗菌性凝固剤100袋、排便袋(PE黒)100袋、大型外袋(PE白)10枚、使用方法ポスター1枚
保存期間	10年間

本製品は、緊急災害用に開発された、水がなくても使用できるトイレ処理セットです。
※本製品は食べ物ではありません。幼児の手の届かないところに保管ください。
※直射日光・高温多湿を避けて保管してください。

採用実績一覧 (2025年7月現在)

累計実績
20,000台
以上

国・公社・公団

国会議事堂・参議院議長公邸・参議院議員会館・国会図書館・皇宫警察・仙台海上保安庁・財務省印刷局・住宅都市整備公団・東京国税局・市原交通刑務所・東京消防庁・法務局・東京高等裁判所・厚生労働省・大阪拘置所

県庁・警察

秋田県庁・秋田県警察本部・岩手県庁・山形県庁・栃木県庁・栃木県消防学校・埼玉県庁・埼玉県警察本部・千葉県庁・東京都庁・新潟県庁・愛知県庁・三重県庁・滋賀県庁・大阪府庁・兵庫県庁・鳥取県庁・宮崎県庁

市区町村

●北海道・北斗市・えりも町・釧路北部消防事務組合 ●青森県・平川市・秋田市・大館市・能代市 ●岩手県・普代村・住田町 ●宮城県・仙台市・石巻市・東松島市・角田市 ●福島県・相馬市・会津美里町 ●茨城県・桜川市・阿見町・東海村 ●栃木県・宇都宮市 ●埼玉県・さいたま市・鴻巣市・狭山市・和光市・朝霞市・久喜市・吉川市・志木市・熊谷市・羽生市・白岡市・杉戸町・嵐山町 ●千葉県・千葉市・船橋市・流山市・八千代市・習志野市・四街道市・市原市・我孫子市・成田市・鎌ヶ谷市・柏市・松戸市・南房総市・浦安市・館山市・富里市・いすみ市・茂原市・君津市・匝瑳市・横芝光町・九十九里町・大網白里町・一宮町・長柄町 ●東京都・世田谷区・葛飾区・足立区・港区・大田区・江東区・台東区・板橋区・北区・昭島市・狛江市・府中市・国立市・多摩市・日野市・町田市・清瀬市 ●神奈川県・川崎市・横浜市・相模原市・横須賀市・大和市・綾瀬市・三浦市・平塚市・伊勢原市・茅ヶ崎市・海老名市・鎌倉市・小田原市・葉山町・寒川町・湯河原町 ●新潟県・新潟市・三条市・新潟西部消防本部 ●山梨県・富士吉田市・都留市・大月市・南アルプス市・北杜市・甲州市・上野原市・韮崎市・忍野村・鳴沢村・道志村・山中湖村 ●長野県・長野市・安曇野市・中野市・飯山市・小布施町・飯田市・飯綱町・山ノ内町・中川村・南箕輪村・高山村・栄村・野沢温泉村・木島平村 ●富山県・黒部市 ●石川県・白山市・かほく市・能美市・加賀市・野々市市・宝達志水町・志賀町 ●福井県・敦賀市・鯖江市・坂井市・美浜町 ●静岡県・浜松市・伊東市・三島市・藤枝市・牧之原市・川根本町・西伊豆町・大仁町 ●愛知県・名古屋市・稻沢市・愛西市・清須市・一宮市・小牧市・北名古屋市・岩倉市・春日井市・犬山市・瀬戸市・日進市・弥富市・みよし市・長久手市・豊田市・知立市・刈谷市・岡崎市・西尾市・安城市・高浜市・碧南市・大府市・知多市・常滑市・半田市・蒲郡市・豊川市・幸田町・豊山町・武豊町・阿久比町・美浜町・南知多町・大口町・扶桑町・大治町・飛島村・設楽町 ●岐阜県・岐阜市・大垣市・羽島市・可児市・関市・下呂市・各務原市・恵那市・池田町・岐南町・養老町・坂祝町・垂井町・七宗町・谷汲村 ●三重県・津市・伊勢市・尾鷲市・鳥羽市 ●滋賀県・大津市・彦根市・草津市・守山市・米原市・多賀町 ●奈良県・御所市・五條市・橿原市・大和郡山市・三郷町・斑鳩町・川西町・下市町・安堵町・田原本町・曾爾村 ●和歌山県・紀の川市・海南市・太地町・由良町・九度山町 ●京都府・京都市・宇治市・京田辺市・向日市・木津川市・南丹市・大山崎町・謝野町・笠置町・精華町 ●大阪府・大阪市・堺市・高槻市・池田市・大東市・箕面市・八尾市・高石市・阪南市・羽曳野市・松原市・交野市・東大阪市・藤井寺市・泉大津市・貝塚市・吹田市・田尻町・太子町・忠岡町・熊取町・千早赤阪村 ●兵庫県・尼崎市・川西市・赤穂市・伊丹市・洲本市・宍粟市・姫路市・神河町・佐用町・たつの市・播磨町・市川町 ●岡山県・真庭市・赤磐市 ●鳥取県・江府町 ●広島県・東広島市・海田町 ●香川県・高松市・東かがわ市 ●高知県・香南市・須崎市・宿毛市・室戸市・四万十町・黒潮町・檮原町・佐川町・中土佐町・大豊町・みはら村 ●徳島県・三好市・吉野川市 ●福岡県・福岡市・宗像市・筑後市・大木町・新宮町 ●沖縄県・石垣市・宮古島市・竹富町・國頭村・大宜味村・今帰仁村・中城村・恩納村・伊平屋町 ●その他、病院・民間企業・大学・特別養護老人ホーム・町内会及び自主防災組織等に採用多数